

令和7年度事業計画書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1. 滋賀のスポーツを応援する助成基金の運営

(1) 助成基金「レイクス・スポーツファンド」による助成

滋賀県出身あるいは滋賀県を拠点にスポーツに取り組む個人、団体、大会主催者に、その活動に対して助成をする。

助成目的：レイクス・スポーツファンドは、滋賀県内のスポーツ振興を目的に、県内に在住もしくは活動拠点を置く個人及び団体のスポーツ活動に助成する

助成概要：広くスポーツに関連する活動（振興・普及活動含む）や、個人、団体、大会

助成対象：全26の個人、団体

応募資格：滋賀県に在住もしくは活動拠点を置く個人、団体、大会主催者

※助成金額、件数は申請書類に基づき25年2月実施の審査委員会で審議・決定）

助成期間：令和7年4月～令和8年3月 ※左記期間中に行われる活動を対象とする

助成原資：個人、法人などからの寄付

2. スポーツに関する情報の収集及び提供

滋賀県のスポーツ情報を無料情報誌 “レイクスターズ・マガジン” として隔月発行し、滋賀県内に配布することで滋賀県のスポーツ情報を広く県民に提供する。

本情報誌が県民に広く行き届くように、行政庁、学校、公共図書館、郵便局などにおいて無料で設置、配布する。また、スポーツ情報の収集に際しては、公益財団法人滋賀県スポーツ協会や滋賀県及び各市町教育委員会と連携を図る。

なお、特に青少年育成を目的に、小学生から大学生までの各世代の情報を毎月掲載する。

<発行実績>

- ・ 2011年10月創刊（2025年3月現在第143号発行）
- ・ 毎号 2万部発行 20ページ
- ・ 約200箇所のラック（行政庁、公共図書館、郵便局など）及び約380校の学校に設置、配布

3. スポーツボランティア登録・派遣活動の推進

しがスポーツボランティア協議会（会長：滋賀県文化スポーツ部長）の事業である

スポーツボランティアの登録、普及、育成、活動参加推進事業

“ゲーム・コンダクターSHIGA” の事務局運営事業を実施する。

また“わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025”の開催に向けて、多数必要となる運営ボランティアの募集・研修にも携わる。

<実施実績>

2019年度より実施、2025年（令和7年度）で7年目。

登録者 約 7,500 名、派遣イベント年間 74 イベント（110 日）、派遣ボランティア年間のべ約 2,260 名

研修会 9 回実施

4. 地域におけるスポーツ活動及び文化活動の振興並びに実施及び協働・支援

① 体育遊び教室

未就学児～小学低学年対象

実績 3 教室 90-100 名

② 陸上教室

小学高学年～中学生対象

実績 3 教室 160-170 名

③ ロウイング教室

小学高学年～中学生対象

実績 1 教室 12-15 名

5. “スポーツ文化推進マッチングサービス” 事業

今後の部活動の地域クラブ移行を踏まえて、スポーツ指導者、運営者人材を登録、研修の上、スポーツクラブなどへ紹介・派遣する事業に加え、アスリートをその活動を理解しサポートする企業に紹介する事業を推進する。

<実施実績>

アスリート人材紹介 1 件

6. 新規：クラブ支援事業

財団・財団役員に蓄積されたノウハウを活用し、今後プロ化・上部リーグ加盟を目指すクラブを支援する事業を展開する。

7. 新規：アリーナ事業

候補地自治体と連携し、広報活動等を通じて、県民・県内経済界等にその機運を高め、県内にエンターテイメント型アリーナの建設を目指す。

本年は、

- ① アリーナ準備室を設立
- ② アリーナ準備基金の設置
- ③ 協力企業・団体の発掘

当事業により、県内のスポーツや音楽等エンターテイメントの普及・発展に寄与するとともに、財団の安定的収益基盤を作り出し、永続的に公益活動を行うことを目指す。